

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	流通・加工 推進課	県内ホテルに おける県産食 材利用状況調 査	令和元年 8月20日	1,252,945	株式会社東京商工リサ ーチ沖縄支店	那覇市久茂地1丁目7番1 号琉球リース総合ビル	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を企画提案審査会において審査したところ、左の社の提案は総合得点が最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
2	営農支援 課	令和元年度沖 縄県特別栽培 農産物認証の 栽培マニュアル 作成委託業務	令和元年 8月22日	32,604,120	株式会社マイファーム 代表取締役社長 西 辻 一 真	京都府京都市左京区朱 雀正会町1-1 KYOCA会館3F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の計画策定事務についての提案内容が優れていることから契約の相手方として選定した。	
3	営農支援 課	令和元年度県 産農産物の安 全安心推進事 業に係る業務 委託	令和元年 8月15日	6,173,496	沖縄協同青果株式会社 代表取締役社長 山城 隆則	沖縄県浦添市伊奈武瀬1 丁目11番1号	第167条の2 第1項第2号	本委託業務の実施内容については、農産物の個人出荷者の把握、講習の実施、巡回指導となっており、個人出荷情報の把握については、沖縄県中央卸売市場における唯一の卸売業者である事業者のみ可能であることから契約の相手方として選定した。	特命随意 契約
4	糖業農産課	さとうきび原 種売買契約	令和元年 9月30日	1,140,803	国立研究開発法人農業・ 食品産業技術総合研究 機構種苗管理センター	茨城県つくば市藤本2-2	第167条の2 第1項第2号	原原種苗(健全種苗)は、国が定めたばれいしよ原原種及びさとうきび原原種配布要綱第2条に基づき、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センターによる生産と定められているため競争入札には適さない。	特命随意 契約

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
5	畜産課	平成31年度おきなわ山羊改良基盤整備事業	令和元年7月1日	5,859,900	一般財団法人沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案の方が評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
6	森林管理課	令和元年度やんばる型森林施業推進事業委託業務	令和元年7月31日	27,172,800	株式会社沖縄環境分析センター・日本工営株式会社共同企業体	株式会社沖縄環境分析センター:宜野湾市真栄原3丁目7番24号 日本工営株式会社:那覇市金城5-5-8	第167条の2 第1項第2号	本業務は、平成29年度から令和元年度までの3年間の継続事業であり、最終年度となる令和元年度は、林業従事者等による環境調査手法や高性能林業機械による作業システムを取りまとめるため、前年度から得られた実証試験データや検討委員会からの意見の反映等の高度な分析や考察が必要となる。これらの取組を、事業の継続性を担保しつつ効率的・効果的に推進するため、前年度と同一の社を契約の相手方とした。なお、平成29年度の業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用した。	特命随意契約
7	森林管理課	令和元年度沖縄県産きのこ生産強化事業委託業務	令和元年9月13日	9,713,933	一般財団法人 沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は実施手法等に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
8	森林管理課	令和元年度県産きのこ魅力発信事業委託業務	令和元年9月30日	5,364,360	光文堂コミュニケーションズ株式会社	沖縄県島尻郡南風原町字兼城577番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ6社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は実施手法等に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
9	水産課	令和元年度「新市場開設スタートアップ事業」委託業務	令和元年8月19日	4,510,000円	一般財団法人沖縄県水産公社	沖縄県糸満市西崎町1丁目4番地の11	第167条の2 第1項第2号	<p>県は、県内唯一の第3種漁港である糸満漁港において、新たな水産物卸売市場を整備する。市場の開設者は水産公社を予定している。本事業は、新市場開設(令和4年度予定)までに市場運営や衛生管理に係る必要事項について整理・決定し、市場運営の円滑化を図ることを目的としていることから、本業務の委託先として水産公社が適当である。</p> <p>水産公社は昭和56年に「漁業の生産振興に資するための事業を推進し、併せて関連産業の振興を図ることにより、本県水産業の健全な発展並びに漁業者の生活及び福利を向上させ、もって消費者への水産物の安定供給と地域社会の健全な発展に寄与すること」を目的に設立され、平成6年に地方卸売市場を開設している。そのため、市場運営に係る知識や経験が豊富であるとともに、県内の主な水産物卸売市場における現状や課題についても把握している。</p> <p>また、「糸満及び泊漁港流通拠点形成ワーキングチーム」の構成員として、新市場の設計・整備に係る検討段階から参加しており、新市場の方針についても十分に理解している。</p> <p>以上の理由により、本業務については、水産公社と随意契約を締結するものである。</p>	特命随意契約
10	水産課	令和元年度沖縄県水産新市場整備推進業務	令和元年8月22日	12,089,000	一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所	東京都千代田区岩本町3-4-6 トナカイタワーズビル	地方自治法 施行令162 条の2第1項 第2号	<p>漁村研は、これまで糸満漁港の整備に係る各種業務を受託しており、新市場の構想段階から、本県の事業を実施。また、水産庁をはじめ数多くの自治体から、衛生管理型荷捌施設整備に係る業務を受託しており、さらに高度衛生管理計画の策定にも十分な実績を有している。このように、漁村研は本県市場関係者の意向や全国の事例、高い知見を有することから、競争入札に適さず、本業務の委託先として最適である。</p>	特命随意契約

農林水産部における随意契約の実績 (令和元年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
11	漁港漁場課	設計沖波(ALL波高)推算業務	令和元年9月3日	1,670,760	一般財団法人 漁港漁場漁村総合研究所	東京都千代田区岩本町3-4-6 トナカイタワーズビル	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	当該研究所は、「沖縄県漁港沖波設計等検討委託業務」(平成28年3月)を受注し、ALL波高を算出するための根拠資料を有しており、他の業者では、沖波算定法を精緻に検討することが難しいと考えられる。よって、本委託業務はその性質が競争入札に適しないものであり、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により随意契約を行った。	特命随意契約
12	北部農林水産振興センター(農業水産整備課)	真喜屋ダム制御機器保守点検委託業務	令和元年8月5日	1,705,000	富士通ネットワークソリューションズ株式会社	那覇市久茂地1丁目12番12号(ニッセイ那覇センタービル)	第167条の2第1項第2号	当委託業務は、ダム管理に必要な制御機器の保守点検を行う業務である。制御機器とは、ダム水位、気象観測、河川水位等のデータ受信及び処理を行い、ダムの流入量・放流量等のデータの表示及び保存、日報、月報処理、異常の摘出等を行うものである。従って、当該業務を行うには、本設備の設計・施工を行った富士通ネットワークソリューションズ(株)と随意契約を行った方が有利である。また、本点検対象設備及びシステムプログラムには特別仕様のもが含まれており、保守点検等により早急な部品交換の必要が生じたときには当業者は設計・施工メーカーであることから、交換部品の調達、修繕作業等が容易かつ確実に実施できる。また、本設備は一体的な機能発揮が求められるなど密接不可分な関係にあり、同一業者に履行させなければ、障害発生時に責任の所在が不明確になる恐れがある。	特命随意契約

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
13	北部農林 水産振興 センター(農 業水産整 備課)	真喜屋ダム堤 体観測機器施 設点検整備委 託業務	令和元年 8月9日	1,958,000	株式会社 シーイー	沖縄県宜野湾市大謝名3 丁目13番11号	第167条の2 第1項第2号	本業務の点検対象は、ダム堤体監視に不可欠である埋設計器(間隙水圧計、鉄筋計、継目計等)及び地震計、漏水観測装置とこれら機器を制御する多くの周辺精密機器である。従って、本点検対象設備のシステムプログラムの設計・施工者の県内唯一の代理店であり、観測機器の仕組みに精通し堤体観測装置の総合的な知識有する(株)シーイーと随意契約を行ったほうが有利である。また、本点検対象設備及びシステムプログラムは特別仕様のため、保守点検等により早急な部品交換の必要が生じたときには、本業者は設計・施工者の代理店であることから、早急な対応が可能である。上記のことから、本点検対象設備及びシステムプログラムの設計・施工者の県内唯一の代理店である(株)シーイーと随意契約をおこなうこととした。	特命随意 契約
14	北部農林 水産振興 センター(農 業水産整 備課)	宜野座村赤土 等流出防止対 策マスタープラン策定業務(R 1)	令和元年 9月20日	4,125,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453番地 3	第167条の2 第1項第2号	①赤土対策進捗管理システムは、「沖縄県赤土等流出防止対策基本計画」における流出削減目標量に対する対策の進捗確認、及び効果的な対策の手法選定のため、平成25年度・平成26年度に水土里情報システムをベースとして、一体的に各種データやシミュレーション実施のため、プログラムの構築・開発を沖縄県土地改良事業団体連合会で行い管理を行っている。 ②今後の農地対策マスタープラン見直し及び赤土対策進捗管理を一元的に行うことが必要である。 ③赤土対策進捗管理システム(以下、管理システム)を地理情報等のプラットフォームとして民間事業者への管理システム活用の方法などのシステム構築が必要とされている。 このことから、水土里情報システムをベースとして、一体的に各種データやシミュレーション実施のため、プログラムを構築・開発を行い管理を行っている、沖縄県土地改良事業団体連合会で随意契約に附することが適当である。	特命随意 契約

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
15	北部農林 水産振興 センター (森林整備 保全課)	令和元年度チ イバナ・奥与 那・伊江原林道 施設災害復旧 測量設計委託 業務	令和元年 7月4日	1,458,000	(有)国誠測量設計	名護市字宮里450-7	第167条の2 第1項第5号	本業務は、被災した林道の測量設計業務を行うものであり、復旧のため緊急に現地調査、測量及び設計を行わなければならない。早急に対応するため、業者を3者選定し随意契約を行った。	
16	水産海洋 技術セン ター	資源管理体制 推進事業 (沿岸性魚類の 集団遺伝構造 解明に関する 委託研究)	令和元年 8月30日	1,295,486	国立大学法人琉球大学	西原町字千原1番地	第167条の2 第1項第2号	遺伝的集団構造に関する研究は、国内いくつかの大学等において研究がなされているが、特に熱帯・亜熱帯域の水産生物を対象とした場合、主に立地上の問題から実施可能な研究機関は極めて少ない。また、仮に県外その他機関へ委託した場合、定期的な標本の採集や打ち合わせ等に係る費用が県内の大学に比べて増大する。沖縄本島内で、水産種を主対象とした集団遺伝に関する研究を実施しており、なおかつ実績を多数挙げているのは、琉球大学今井准教授の研究室のみである。よって、本事業は当該機関を契約先として選定した。	特命随意 契約
17	水産海洋 技術セン ター	モズク漁場の 環境データモニ タリング調査委 託事業	令和元年 9月17日	14,685,000	(株)沖縄環境保全研究 所	うるま市字州崎7-11	第167条の2 第1項第5号 および7号	本事業は、モズクの養殖現場の課題である「芽出し不良」と「芽落ち」の環境条件の特定を目的に、環境測定機器を設置し、平成29～31年度まで調査を行う。機器の設置に伴うデータの欠落期間が生じないように養殖期間(11～6月)を継続して調査する必要があるため、また、機器の設置費用も不要となることから、前年度と同一社を契約の相手方とした。平成29年度の業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用した。	特命随意 契約
18	畜産研究 センター	家畜飼料売買 単価契約	令和元年 7月1日	4,208,553	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	牛の発育ステージにより、給餌する飼料は合計49種類(規格違い含む)の多品目にわたり、単価にばらつきがあるため競争入札に不適である。よって、4者から見積りを徴し最安値の者と契約した。	
19	畜産研究 センター	現場検定用子 牛の購入	令和元年 8月7日	2,141,802	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意 契約

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
20	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和元年8月7日	7,471,217	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
21	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和元年9月9日	3,734,424	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
22	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和元年9月9日	5,381,964	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
23	農林水産総務課(農業研究センター)	黒糖の香気形成に関する因子の検討	令和元年8月26日	1,620,000	国立大学法人琉球大学	沖縄県中頭郡西原町字千原1番地	第167条の2 第1項第2号	本研究委託業務は、黒糖の香気成分に関する高度な専門知識・技術が求められる。そのため、プロポーザル方式により広く公募を行ったところ国立大学琉球大学1社から応募があった。企画提案内容等を審査委員会において審査したところ、香気成分に関する知見及び研究実績が優れており、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
24	農林水産総務課(農業研究センター)	マンゴー育種選抜に利用可能なDNAマーカーとその利用技術の開発に関する研究	令和元年8月2日	5,120,052	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶研究部門	茨城県つくば市藤本2-1	第167条の2 第1項第2号	本研究委託業務は、果樹の分子生物学的手法を有し遺伝学的な解析とあわせて研究を進めることの出来る高度な専門知識・技術が求められる。そのため、プロポーザル方式により広く公募を行ったところ国研(農研機構 果樹茶研究部門)から応募があった。企画提案内容等を審査委員会において審査したところ、果樹育種マーカーに関する知見及び研究実績が優れており、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	

農林水産部における随意契約の実績（令和元年度2／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
25	農林水産 総務課(農 業研究セン ター)	パインアップル 育種選抜マー カー及び利用 技術の開発に 関する研究	令和元年 8月2日	2,388,798	日本大学生物資源科学 部	神奈川県藤沢市亀井野1 866番地	第167条の2 第1項第2号	本研究委託業務は、農作物を対象とした諸形質の遺伝的解析や利便性の高いDNAマーカー作成に関する研究を進めることの出来る高度な専門知識・技術が求められる。そのため、プロポーザル方式により広く公募を行ったところ日本大学生物資源科学部から応募があった。企画提案内容等を審査委員会において審査したところ、パインアップルの遺伝子解析に関する知見及び研究実績が優れており、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
26	農林水産 総務課(農 業研究セン ター)	パインアップル・マンゴーに おける生産予 測技術の開発に 関する研究	令和元年 8月2日	3,112,000	国立研究開発法人 農 業・食品産業技術総合研 究機構 果樹茶研究部門	茨城県つくば市藤本2- 1	第167条の2 第1項第2号	本研究委託業務は、果樹を対象とした生産データや環境及び気象要因に関する統計的解析に関する研究を進めることの出来る高度な専門知識・技術が求められる。そのため、プロポーザル方式により広く公募を行ったところ国研)農研機構 果樹茶研究部門から応募があった。企画提案内容等を審査委員会において審査したところ、果樹の気象要因と生産予測に関する知見及び研究実績が優れており、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
27	農林水産 総務課(農 業研究セン ター)	パインアップル におけるCAM 型光合成特性 に基づく効率的 環境制御目標 の策定に関す る研究	令和元年 8月2日	4,732,000	国立大学法人 琉球大学	沖縄県中頭郡西原町字 千原1番地	第167条の2 第1項第2号	本研究委託業務は、パインアップルの光合成特性や二酸化炭素に関する反応性に関する研究を進めることの出来る高度な専門知識・技術が求められる。そのため、プロポーザル方式により広く公募を行ったところ国立大学法人琉球大学から応募があった。企画提案内容等を審査委員会において審査したところ、CAM型光合成特性評価に関する知見及び研究実績が優れており、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
28	家畜改良 センター	乳用牛用飼料 単価契約(第2 四半期)	令和元年 7月1日	19,930,492	沖縄県酪農農業協同組 合	八重瀬町字友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用飼料の多品目を取り扱っていないため。また、乳用牛発育への影響から飼料の継続性を保つ必要があるため。	特命随意 契約